

登校拒否・不登校、 社会的ひきこもりからの自立 講演と 無料相談会

IN やお

資料代等 500円

日： 2025年 12月 7日 日曜日

時間： 午後1時～午後4時45分

場所： 八尾市山本コミュニティセンター 4階

発熱、体調不良の時は、
参加をご遠慮ください。

演題： 子どもの声を聞くことと
家庭・学校・居場所の役割

講師： 生田 周二さん (奈良教育大学 特任教授)

受付開始	13:00
オープニング	13:20～
講演会	13:40～
交流会,個別相談	15:30～
終了	16:45



コミュニティセンター地図

個別相談ご希望の方は、当日受付に申し込んでください。

講演後に、グループに分かれ交流会もおこないます。今思ってことなど気楽に話してみませんか？

共催:登校拒否を克服する会 八尾交流会、
共催:八尾市生涯学習センター かがやき
協賛: NPO法人おおさか教育相談研究所
後援:八尾市教育委員会
後援:八尾市社会福祉協議会

連絡先:072-993-8379
登校拒否を克服する会
担当 谷川



登校拒否を克服する会 八尾交流会って どんなとこ？

交流会では、「保護者どうしの交流で、お互いの気持ちはよくわかりあえるが、交流だけでなく、系統的な学習が必要とNPO おおさか教育相談研究所(教育相談おおさか)の協力を得て、学習・交流も続けています。教育相談おおさかの相談員が毎回参加し、1年に1回「講演と無料個別相談会」もしています。

併せて子どもの居場所
『レボレボ』をしています。

30 数年前に養護教諭と悩んでいたお母さんたちが交流をはじめ 1990 年 7 月に第 1 回交流会を持ちました。「八尾交流会」は登校拒否・不登校のことで、ひとりぼっちで悩む保護者や教職員をなくし、保護者・教職員とともに学びあい、支えあう連携の場となるように、2 か月(偶数月)に 1 回の交流会とニュースを発行しています。

『レボレボ』は 子ども・若者が安心してほっとひと息ついてすごせる居場所です。

※ 毎月第 2 日曜と第 4 土曜の午後に予定して開いています。
気軽に どなたでもお越し下さい。

NPO 法人 おおさか 教育相談研究所 とは？

NPO 法人おおさか教育研究所の相談支援活動は、前身の大阪教育文化センター「親と子の教育相談室」を 1985 年に開設以来 40 年の歴史を持ち、延べ 4 万件を超える相談数を数えています。

小・中・高校、支援学校などの元教師を中心に、それまでの教職経験の上に教育相談の力を高める研修を行っています。臨床心理士・社会福祉士・発達しうがいの専門家もいます。

毎年千件近くの相談に応えるなか、適切な対応と援助により どの子もかならず立ち上がることを明らかにし、子どもや青年たちが本来持っている「自己回復力」を引き出すことに努めています。

詳しくは  教育相談おおさか で検索

または <https://kyoiku-sodan.org/>